

令和5年度 第1回桜島支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和5年7月27日 18時30分～19時35分
場 所	桜島支所 2階大会議室
出席者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	<ul style="list-style-type: none"> ○委員及び事務局紹介 ○事業説明 <ul style="list-style-type: none"> ①地域の飲食店等の連携による魅力発信事業進捗状況 ②桜島の魅力体験に取り組む地域団体の支援事業進捗状況 ③デジタル化による生活利便性向上事業進捗状況 ○協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ④令和6年度に向けたプランに基づく事業について
主な意見等	<p>【各委員等からの意見】</p> <p>1. 地域の飲食店等の連携による魅力発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今までにない取組なのでいい方向に向かえば継続していけると思う。目的や目指すもので地域の特色を持ったイベントのやり方を考えなければいけない。 ○ 桜島フェリーターミナルでのマルシェ開催となればスペース的に出店数が限られる。客の動線を考え、前もって情報発信をしっかりとしてほしい。 ○ 来年のマルシェは、去年なぎさ公園であったイベントの規模であれば出店数確保や個人でのチャレンジなどできるのではないか。 ○ 今年、桜島で農業の秋祭りがある。マルシェと一緒に開催できれば集客に繋がる。 ○ 島内への周知方法を工夫して欲しい。なるべく島民が知っているようにしていただきたい。 ○ 知り合いの飲食店は島外の客が8割で島内が2割。この事業は島内への情報発信のいい機会だと思うので島内への周知を上手くやってほしい。 <p>2. 桜島の魅力体験に取り組む地域団体の支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店連携事業もこの事業も島外への情報発信が主になると思うが、島内へもしっかり情報発信をしていけば体験メニューも広がる。島内でこの事業や滞在施設があることを知れば地域での空き家への考えが変わると思う。 ○ 桜島には釣り好きな方がたくさん来るのでメニューに組み込んで良いのではないか。滞在しながら釣りをする人がいると思う。 ○ テレワークが進んでいるので長期滞在はいいと思うが、移住のための長期滞在となれば単身者と家族単位では目的が違ってくる。 <p>3. デジタル化による生活利便性向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的を高齢者の生活利便性としているが、何をもって達成となるか。買い物などは島内の情報発信を行う方が良い。桜島版のホームページを支所で作れば良い。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 3事業ともないものを作る形でやっているが、今ある地域資源を活用する目線をもっていただければ良いと思う。 ○ 地域の抱えている課題を解決するためのできる方法について、まず検討してみるという発想を持っていただきたい。 ○ 長期滞在について、地域の人手不足を補い短期的な就労で収入を得られるようなメニューを発信してもいいのではないか。 ○ この3事業を地域の方にしっかりと伝えていく。懇話会で決めたことを地域の方に説明することで良くなっていくと思う。